

「小児のフィジカルアセスメント」実践 DVD の開発

内城絵美¹⁾ 中村由美子¹⁾ 杉本晃子¹⁾
梅田弘子¹⁾ 田口良子²⁾ 赤羽衣里子³⁾

1) 青森県立保健大学 2) 神奈川県立子ども医療センター

3) 元青森県立保健大学

Key Words : ①フィジカルアセスメント ②健康教育
③安全教育 ④教材開発

I. はじめに

小児にかかわる看護師の役割として、小児と家族のアセスメントスキルや、ヘルスケアを提供する看護師の診断能力および健康教育能力が求められている。特に、青森県のような医療過疎が進む地域においては、ヘルスプロモーションの視点からも小児をケアする小児看護師および保健師のアセスメントスキル、健康教育能力の向上が県内の健康増進につながるといえる。

それらの基礎となる小児のフィジカルアセスメントは、子どもの成長・発達や病気等の異常の早期発見をするためにも重要な看護技術である。しかし、我が国のように少子高齢化が進む現代社会においては、子どもと接する機会が少なく、実践的に小児を理解して診るための技術を習得することが年々困難になっている現状がある。

近年、小児のフィジカルアセスメントについての図書やビデオなどの教材が商品化されてきているが、アセスメントスキルが中心であり、保健指導や健康教育における看護者の教育者としての役割をも踏まえ、1歳から15歳までの死因の第1位である事故の予防をも含んだ内容のものはまだみられていない。

そのため、本研究では安全教育・健康教育をも含めたフィジカルアセスメントのDVDの制作を行い、小児にかかわる看護師および保健師の実践スキルの向上を目的とした。

II. 目的

ヘルスアセスメント全般を視野に入れた内容を検討し、高度な専門知識・技術をもって小児のフィジカルアセスメントおよび健康教育、安全教育の実践ができる看護師および保健師育成のための教材開発を目指している。

III. 研究方法

1. 下記の点を押さえた小児のフィジカルアセスメントのDVD内容の検討を行い、DVDを作成する。

1) あらゆる年齢の小児の成長発達におけるニーズを理解できる内容である。

2) 小児の安全教育・ヘルスプロモーションの視点が組み込まれている。

3) 上映時間は1巻につき20分程度で、教育・学習で使いやすい構成および内容である。4) 実践的な技術が組み込まれた内容である。

2. シナリオの作成

上記1の内容に基づいてシナリオ素案を作成し、共同研究者の意見を参考に修正する。

IV. 結果

1. 小児のフィジカルアセスメントのDVD内容の検討を行い、全体構成および各巻の項目を決定し、平成20年3月に撮影した写真をもとに、小児のフィジカルアセスメントのDVDを作成した。

1) 構成

青森県の現状を踏まえて、一般的な乳児・幼児のフィジカルアセスメントの内容とする。撮影するモデルは、基本的に幼児とし、大泉門など乳児に特徴的な部分のみ乳児とした。全3巻で、時間は1巻あたり30分以内である。

(1) 第1巻：全体編

診察器具を使わずに、小児の全身を診るためのフィジカルアセスメントの全体的な流れがわかる内容とする。現状の看護でも実施可能な、一般的なアセスメントスキルを用いたものとした。

(2) 第2、3巻：細部編—身体各部の詳細な見方と安全教育、保健指導

2) 各巻の項目

(1) 第1巻：全体編

①フィジカルアセスメントの目的、小児における特徴

②問診（親との関係の作り方・コミュニケーションのとり方、既往歴の重要性）

③フィジカルアセスメントの実際；バイタルサイン、身体諸計測、頭（大泉門、頭皮）、顔（目、鼻、耳、口）、頸部（リンパ）、上肢、胸部（聴診：呼吸、心音）、腹部、背部、下肢、陰部、その他：筋緊張、反射、バランス、養育環境（身体的虐待、ネグレクト、育児不安）、子どもの発達チェックの重要性（詳細な見方は副読本に入れる）

(2) 第2巻：細部編～上半身～

①フィジカルアセスメントの実際；目、耳、鼻、口、上肢、胸部（呼吸音・心音）、腹部、背部（側弯症のチェック）、腋窩リンパ節

(3) 第3巻：細部編～下半身～

①フィジカルアセスメントの実際；下肢（歩行、

内反足、股関節脱臼）、生殖器（男児：陰茎、陰囊、睾丸〔陰囊水腫〕、女児：外陰部の奇形、汚れ、炎症）、ヘルニア、その他（打腫器を使用した神経機能のチェック；上下肢の腱反射、深部反射他クロウヌス、ロンベルグ試験、指鼻試験等）

②安全教育；はきもの、誤飲、窒息など

2. シナリオの作成

上記1に基づき、シナリオ案および各巻における演出方法を考え、DVDを作成した。なお、エール大学のAllen氏には、DVDの全体構成および技術についての指導をうけた。

3. 今後の予定

平成21年度には、作成したDVDを青森県内の病院や保健所、市町村の保健予防課などに配布し、研修会を開催して広く周知する予定である。青森県においても小児科医不足などの問題がクローズアップされてきている。本研究で開発した実践DVDは、過疎地域において小児をケアする看護師および保健師のアセスメントスキル、健康教育能力の向上に寄与するものと考えている。